

「ICE計算機システムのガイダンス」 演習

名古屋大学 情報基盤センター
情報基盤ネットワーク研究部門
基盤ネットワーク研究グループ

嶋田 創

演習1

- ~~ICEホームページの「利用の手引き」「初めてのユーザー(新入生、編入生)の皆さんへ」の手続きに従って日本語入力(mozc)の初期設定を行う~~
 - ~~<http://www.ice.nuie.nagoya-u.ac.jp/tobiki/newuser.html>~~
- 日本語入力(mozc)の設定を行う
 - 「→設定→Keyboard→入力ソース」を選択し、入力ソースに「日本語(Mozc)」を追加する
 - 1回ログアウトして再ログインする (必要ないかもしれないが、一応)
- Firefoxを起動してGoogle等の適当な検索エンジンから日本語で検索を行ってみる
 - Firefoxを開いたついでに、TACT、講義のページ、ICEのページをブックマークに登録しておくこと
- FirefoxからTACTを開いて出席確認の小テストを実施

演習2

端末エミュレータを立ち上げて、シェル(bash)上でいくつかコマンドを実行してみる

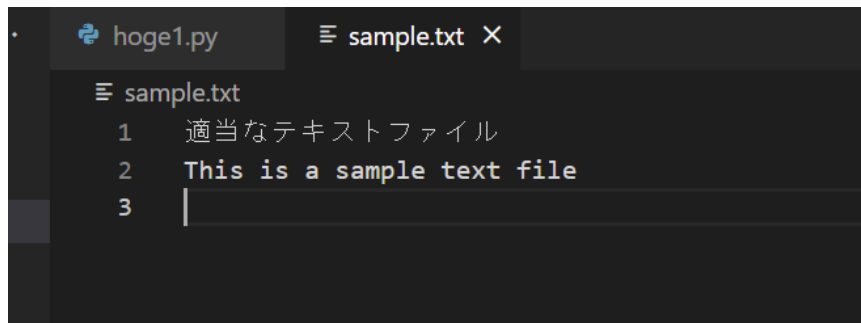
- 例: ディレクトリやファイルを作って、消したり別ディレクトリに動かしてみたりする
 - mkdirやtouchでディレクトリやファイルを作成可能
 - 例: mkdir enshu_program
 - 例: touch sample.txt
 - 作成したら結果はファイルマネージャ(nautilus)でも確認できる

発展

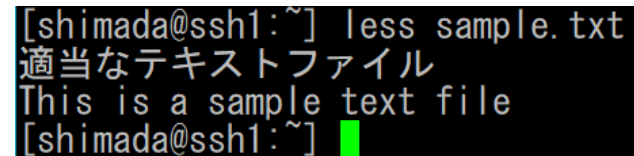
- コマンド実行結果をリダイレクトでファイルに出力してみる
 - 追記型リダイレクトでどんどん長いファイルを作成して、lessコマンドで見る

演習3

- VS Codeを立ち上げて、日本語/Python拡張を入れる
- VS Codeで適当なテキストファイルを作成して保存する
 - 「ファイル→新しいテキストファイル」で新しいファイルを開く
 - 適当に編集する
 - 「ファイル→名前をつけて保存」でファイル名を決めて保存
- 作成したテキストファイルを端末エミュレータから内容を確認してみる
 - 端末エミュレータの上でlessコマンドで保存したファイル名を指定



```
hoge1.py  sample.txt X
sample.txt
1  適当なテキストファイル
2  This is a sample text file
3  |
```



```
[shimada@ssh1:~] less sample.txt
適当なテキストファイル
This is a sample text file
[shimada@ssh1:~] █
```

演習4

.bashrcを編集してシェルのプロンプトに機構アカウントが出ないようにする

- .bashrcの中でPS1という環境変数でプロンプトの前を定義
 - デフォルト設定は「export PS1="[¥u:¥w] """
 - ¥uはユーザ名、¥wは現在のディレクトリ名を表示させるキーワード
 - exportを追加して、この変数をただの変数じゃなく環境変数にする
 - これを加工することでシェルのプロンプト前を変更
- VS Codeで.bashrcを開いて、末尾に1行追加する
 - 例1: export PS1="[¥u:¥w] """ → [shimada:~/workspace]
 - 例2: export PS1="[¥u@¥h:¥w] """ → [shimada@ssh:~/workspace]
 - ¥hは現在ログイン中のホスト名を表示させるキーワード
- 更新したら、シェルの上から「source .bashrc」もしくは「. .bashrc」で更新した.bashrcを読み込むこと忘れずに

発展

ICEにSSHでリモートログインできるように公開鍵を登録する

- ホームディレクトリ直下に.sshディレクトリを作って"chmod 700 .ssh"で自分以外が見れないようにする
 - .sshディレクトリが見れる状態だと安全のために公開鍵認証は止まる
- 公開鍵認証用の鍵ペアを作る
 - Winでputtyを使うならばputtygenで作成した方が変換手間省ける
- .sshディレクトリの中にauthorized_keysファイルを作成し、公開鍵をコピーして"chmod 600 authorized_keys"で自分以外が見れないようにする
 - CLI上なら"cat 公開鍵ファイル >> authorized_keys"で一発だが、間違えて">"(1つだけ)にすると追記でなく上書きになるので注意
- 自分の端末上のSSHクライアントから秘密鍵を使ってSSHサーバに接続できるか確認